

技術士試験制度の改革について

2015年から科学技術・学術審議会技術士分科会において審議されてきました「今後の技術士制度の在り方」について、2016年12月に報告書がまとめられ、2018年1月に関係省令及び公告が改正され、2019年4月より施行されることになりました。

主な改正点は

① 第二次試験の選択科目の改正

20部門96科目を20部門69科目に整理統合：選択科目新旧対応表参照

② 他の国家資格との相互活用促進

- 1) 中小企業診断士二次試験合格者に対し、経営工学部門の一次試験専門科目を免除
- 2) 情報処理技術者試験の高度試験または情報処理安全確保支援士の合格者に対し、技術士試験情報工学部門第一次試験専門科目を免除。

③ 第二次試験必須科目の試験を、択一式から記述式に変更

④ 技術士資格において、一定年数毎更新を導入検討 資質能力の策定のためCPD(継続研鑽)を義務化

⑤ コンピテンシー(資質能力)の策定

国際的通用性を確保の上から「技術士に求められる資質能力」を策定

技術士部門選択科目の新旧対照 I

矢印 { 線無：変更なし
破線：名称変更
実線：科目統合

部門	旧選択科目	新選択科目	部門	旧選択科目	新選択科目
機械	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械設計 2. 材料力学 3. 機械力学・制御 4. 動力エネルギー 5. 熱工学 6. 流体工学 7. 加工・FA・産業機械 8. 交通・物流機械・建設機械 9. ロボット 10. 情報・精密機械 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機械設計 2. 材料強度・信頼性 3. 機構ダイナミクス・制御 4. 熱・動力エネルギー機器 5. 流体機器 6. 加工・生産システム・産業機械 	繊維	<ol style="list-style-type: none"> 1. 紡糸・加工糸の方法・設備 2. 紡績及び製布 3. 繊維加工 4. 繊維二次製品の製造・評価 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 紡糸・加工糸及び紡績・製布 2. 繊維加工及び二次製品
船舶海洋	<ol style="list-style-type: none"> 1. 船舶 2. 海洋空間利用 3. 船用機器 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 船舶・海洋 	金属	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鉄鋼生産システム 2. 非鉄生産システム 3. 金属材料 4. 表面技術 5. 金属加工 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 金属材料・生産システム 2. 表面技術 3. 金属加工
航空宇宙	<ol style="list-style-type: none"> 1. 機体システム 2. 航行援助施設 3. 宇宙環境利用 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 航空宇宙システム 	資源工学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 固体資源の開発・生産 2. 流体資源の開発・生産 3. 資源循環及び環境 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資源の開発及び生産 2. 資源循環及び環境浄化
電気電子	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発送配変電 2. 電気応用 3. 電子応用 4. 情報通信 5. 電気設備 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電力・エネルギーシステム 2. 電気応用 3. 電子応用 4. 情報通信 5. 電気設備 	建設	<ol style="list-style-type: none"> 1. 土質及び基礎 2. 鋼構造及びコンクリート 3. 都市及び地方計画 4. 河川、砂防及び海岸・海洋 5. 港湾及び空港 6. 電力土木 7. 道路 8. 鉄道 9. トンネル 10. 施工計画、施工設備・積算 11. 建設機械 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 土質及び基礎 2. 鋼構造及びコンクリート 3. 都市及び地方計画 4. 河川、砂防及び海岸・海洋 5. 港湾及び空港 6. 電力土木 7. 道路 8. 鉄道 9. トンネル 10. 施工計画、施工設備・積算 11. 建設機械
化学	<ol style="list-style-type: none"> 1. セラミック・無機化学製品 2. 有機化学製品 3. 燃料・潤滑油 4. 高分子製品 5. 化学装置及び設備 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 無機化学・セラミックス 2. 有機化学・燃料 3. 高分子化学 4. 化学プロセス 	上下水道	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上下水及び工業用水道 2. 下水道 3. 水道環境 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 上下水及び工業用水道 2. 下水道

技術士部門選択科目の新旧対照Ⅱ

部門	旧選択科目	新選択科目	部門	旧選択科目	新選択科目
衛生工学	<ul style="list-style-type: none"> 1. 大気汚染 2. 水質管理 3. 廃棄物管理 4. 空気調和 5. 建築環境 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 水質管理 2. 廃棄物・資源管理 3. 建築物環境衛生管理 	情報工学	<ul style="list-style-type: none"> 1. コンピュータ工学 2. ソフトウェア工学 3. 情報システム・データ工学 4. 情報ネットワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 1. コンピュータ工学 2. ソフトウェア工学 3. 情報システム 4. 情報基盤
農業	<ul style="list-style-type: none"> 1. 畜産 2. 農芸化学 3. 農業土木 4. 農業及び蚕糸 5. 農村地域計画 6. 農村環境 7. 植物保護 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 畜産 2. 農業・食品 3. 農業農村工学 4. 農村地域・資源計画 5. 植物保護 	応用理学	<ul style="list-style-type: none"> 1. 物理及び化学 2. 地球物理及び地球化学 3. 地質 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 物理及び化学 2. 地球物理及び地球化学 3. 地質
森林	<ul style="list-style-type: none"> 1. 林業 2. 森林土木 3. 林産 4. 森林環境 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 林業・林産 2. 森林土木 3. 森林環境 	生物工学	<ul style="list-style-type: none"> 1. 細胞遺伝子工学 2. 生物化学工学 3. 生物環境工学 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生物機能工学 2. 生物プロセス工学
水産	<ul style="list-style-type: none"> 1. 漁業及び増養殖 2. 水産加工 3. 水産土木 4. 水産水域環境 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 水産資源及び水域環境 2. 水産食品及び流通 3. 水産土木 	環境	<ul style="list-style-type: none"> 1. 環境保全計画 2. 環境測定 3. 自然環境保全 4. 環境影響評価 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 環境保全計画 2. 環境測定 3. 自然環境保全 4. 環境影響評価
経営工学	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生産マネジメント 2. サービスマネジメント 3. ロジスティクス 4. 数理・情報 5. 金融工学 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 生産・物流マネジメント 2. サービスマネジメント 	原子力・放射線	<ul style="list-style-type: none"> 1. 原子炉システムの設計・建設 2. 原子炉システムの運転・保守 3. 核燃料サイクルの技術 4. 放射線利用 5. 放射線防護 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 原子炉システム・施設 2. 核燃料サイクル及び放射性廃棄物の処理・処分 3. 放射線防護及び利用

技術士第二次試験方法の概要（総監を除く技術部門）

試験科目	改正前（2013～2018）				改正後（2019～）			
	問題の種類	試験方法	試験時間	配点	問題の種類	試験方法	試験時間	配点
必須科目	「技術部門」 全般にわたる 専門知識	択一式 20問出題 15問回答	1時間 30分	30点	「技術部門」 全般にわたる 専門知識、 <u>応用能力、問題 解決能力及び 課題遂行能力</u>	記述式 600字詰 用紙 3枚以内	2時間	40点
選択科目	「選択科目」 に関する専門 知識及び応用 能力	記述式 600字詰 用紙 4枚以内	2時間	80点 (40点)	変更なし	記述式 600字詰 用紙 3枚以内	3時間 30分	60点 (30点)
	「選択科目」 に関する課題 解決能力	記述式 600字詰 用紙 3枚以内	2時間		(40点)	「選択科目」 に関する <u>問題 解決能力及び 課題遂行能力</u>		